

共創の美しい清水みなとまちづくり
「清水港・みなと色彩計画」ガイドライン



清水港・みなと色彩計画推進協議会

CONTENTS

01 はじめに

1 ガイドラインの目的	01
2 清水港・みなと色彩計画とは	02・03

02 清水港・みなと色彩計画の概要

1 配色構成・デザイン×共に創る風景づくりの届け出	04・05
2 各地区のカラーパレット	06・07
3 清水港周辺景観エリア図	08
4 色彩・景観デザイン協議手続フロー	09
5 清水港・みなと色彩計画対象区域における景観関係手続き一覧	10・11
6 受賞歴	12・13
7 共創の風景づくりに参画した事業者	14

「清水港・みなと色彩計画」は、清水港の進化と共に、厳しい自然環境に向かう港湾において、安全・安心と利便性、快適さの最適化を求めた港湾関連事業者はじめ、多くの関係者と共に創り上げてきた世界に誇れるオンリーワンの美しいみなとまちづくりを目指したプロジェクトです。

世界遺産富士山、三保松原、駿河湾等の類い稀なる自然景観と各企業のCI(コーポレート・アイデンティティ)を活かしたカラースキームにより、主体性を育み「美しい港」として評価を得るまでになりました。

この取組みは、規制や強制力によるものではなく「清水らしさを求め続けた美しい港」を目標のひとつにし、地域総力を挙げた取組みです。

本冊子は、各自が智恵と創意工夫、共創力により、地域の価値を創りあげる不断の努力の結晶—共創による創り上げられた清水港の独自の景観設計思想を引き継ぐガイドラインです。

今後の清水港の将来ビジョンを踏まえ、行政・事業者・市民等の関係者が計画・設計・施工のいずれの段階における各種事業が、色彩・景観デザイン協議により、事業間の連動性を図り、まちづくり戦略面において共創の取組みになることを目的にします。



清水らしさ

海越しの富士山眺望、駿河湾、山原、三保松原、日本平を有する有度丘陵、清水港を囲む緑豊かな類い稀なる自然と調和した港湾景観
開港以来、国際性に富みthink aheadの気質と共創の精神によりオンリーワンの実現

スマート・ガーデンポート清水
美×知

暮らす、働く人々が誇りを持ち訪れる人々がまた来たいくなる、好きになるみなとまち
50年、100年後もずっと魅力的であり続けるみなとまち

重要な視点

国内外の玄関口として世界遺産富士山と港湾都市が調和した居心地よい空間を持続的に発展、次世代を担う子供達の原風景を創る都市、港湾活動を通じて次世代の交流の場

国際海洋文化都市

清水みなとまちの新たな価値創造

公共空間と沿道建築物の清水みなとまち空間に訪れる人々の活動が相互に呼応
清水港の発祥から積み重ねた産業・歴史の時間空間を可視化
国内外のクルーズ客船観光客と市民の交流により、新たな時代のみなと文化の創造の場

清水港のポジション

日本のまん中

- 主要道路からの良好なアクセス
- 中部横断自動車道により長野、山梨県の港・海
- 羽田空港、セントレアは、清水港から150分圏内、富士山静岡空港は、清水港から60分圏内
⇒地の利、“場の力”を活かしたフライ&クルーズの開発



世界の港湾と繋がる清水港



欧米・北米、北米・西海岸、南アジア、韓国・中国、極東アジア23航路
(2026年3月時点)

清水港・みなと色彩計画

日本三大美港の一つである清水港は、戦後、日本の経済成長を支えた重厚長大産業の舞台として栄えてきましたが、その一方で市民にとって近寄りやすい港に変わっていききました。そこで、20代～60代の女性23名で構成された「レディズ・マリン・フォーラム」から、港湾空間に生活機能を取り戻すことを目的に提言が行われ、この提言のもと、清水港・みなと色彩計画策定委員会により、平成3年（1991年）に富士山と調和した港湾の活力を目指した「清水港・みなと色彩計画」が策定されました。

この取組みは、35年余にわたり港湾関連事業者、国・県・市の行政、市民がそれぞれの立場で役割を果たしながら「美しいみなとづくり」を共通の目標とする「共創」により進められ、新たな共有資産としての「景観」という付加価値を形成しました。また美しい清水港のビジョンに共感し、参画し、共振する活動は、シビックプライドを育み、「共創」の規範を熟成させてまいりました。現在は、世界遺産富士山・三保松原を有する洗練された美しいみなととして、国内外の観光客から高い評価を受けています。

さらに、この主体的な取組みは、これからの国土マネジメントのひとつの在り方として、先駆的な事例と注目を集め、景観法の制定に寄与し、国土交通大臣認定「手づくり郷土賞」の大賞「都市景観大賞（国土交通大臣賞）」をはじめ多くの表彰に輝きました。

この共創の取組みは、産学官の交流と共に市民への啓発・人材育成による持続的な地域づくりSDGs（持続可能な開発目標）の実現モデルともいえます。

共に創り続ける美しいみなとづくりー清水港・みなと色彩計画の仕組み

基本方針

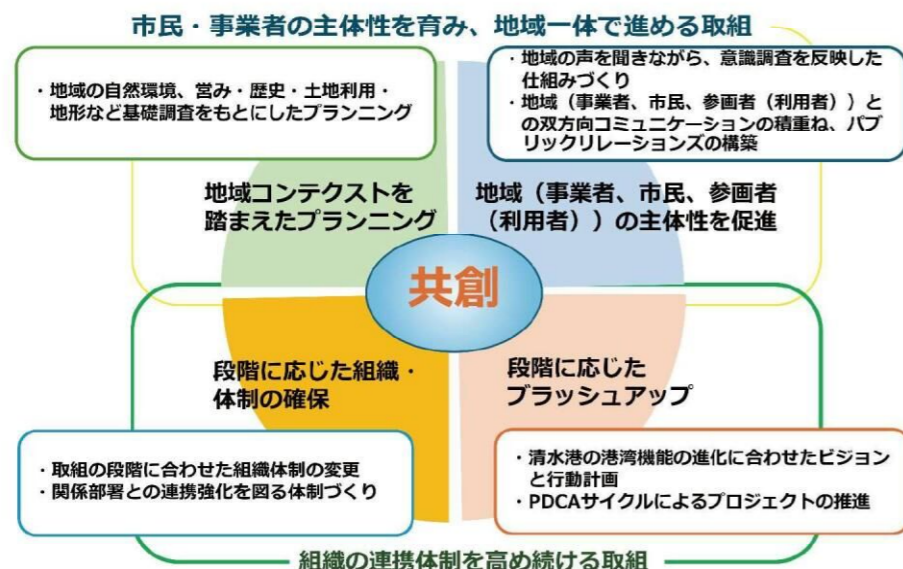
1. 快適性（アメニティ）を高める
住む人々・働く人々・訪れる人々にとって快適な港湾空間をつくる
・港湾空間のうらおいや美観の向上・働く環境の向上・訪れて楽しい空間の創造
2. 活力を高める
・働く人に意欲と誇りを持つ・港湾機能の向上・多くの人の賑わいと出会いの場の創造
3. 個性（アイデンティティ）を高める
・景観特性、歴史性を踏まえた個性的な空間形成・世界に誇る個性的な港の創造・誇りと親しみの空間形成



共創の「清水港・みなと色彩計画」の Design マネージメント

「清水港・みなと色彩計画」共に創りつづける清水らしさを求めた美しいみなとづくり

「清水港・みなと色彩計画」による清水らしさを求めた美しいみなとづくりのDesignマネジメント



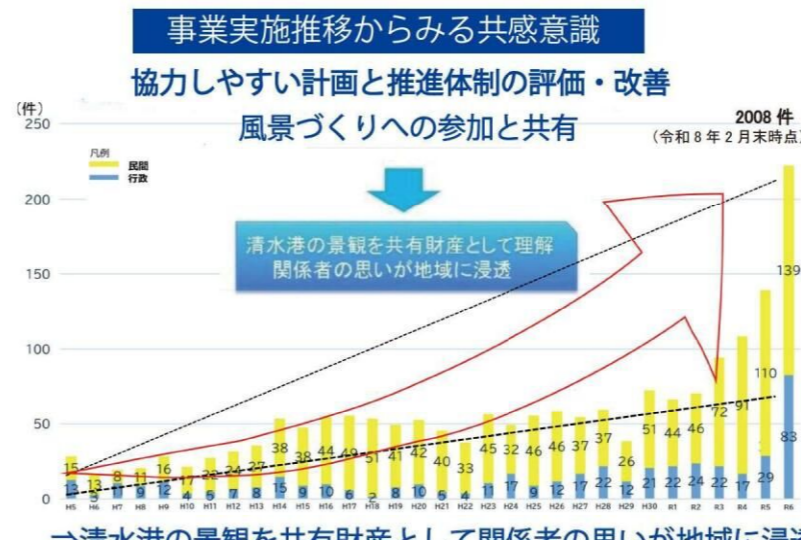
清水港の進化と共に創り続ける美しいみなとまちづくり

色彩計画の取組みは地域総力を挙げ多くの景観課題を乗り越えて共感する風景づくりに



産業に特化した港湾環境から防潮堤を基盤にした緑地整備により、静岡・清水の海の玄関口として国内外来訪者の交流空間として、富士山眺望エリアを拡げ、清水ならではの景観を提供する場を創出

「清水港・みなと色彩計画」による景観価値共有



⇒清水港の景観を共有財産として関係者の思いが地域に浸透

今、その価値は日本全国や海外へ「波及」

共創による美しい清水みなとまちづくりの 配色構成・デザイン × 共に創る風景づくりの届け出



配色構成

清水港の地区特性に応じた景観上まとまりをもつ9地区、清水港へのシークエンス眺望2地区の特徴を活かすカラースキームを設定しています。

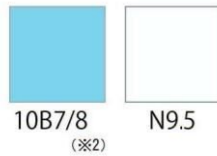


マンセル値
10B 7/8 N 9.5
色相 明度 彩度 無彩色 明度

※1 CIカラーはCorporate Identity Colorの略であり、企業や団体の組織を象徴する色

清水港のシンボルカラー

清水港のシンボルカラーはアクアブルー（10B7/8）ホワイト（N9.5）。色彩計画策定時の調査では、「清水港をイメージするカラー」はブルー系、「将来の清水港に求めるイメージ」は国際海洋文化都市として「刷新した、真新しい」を希求する回答が8割を占めました。このことから、ブルー系で「刷新、真新しい」メッセージ、意味をもつアクアブルー（10B7/8）を抽出しています。色彩は地域イメージを牽引する効果がありシンボルカラーに設定。計画策定から10年後に行った企業・市民アンケート調査からは清水港は「明るい、清潔感」と評価されています。現在は清水区のカラーに選定されています。



※2 マンセル値とは、色を3つの属性（色相・明度・彩度）に分けて数値表現したカラーシステム

清水港の港湾、景観のシンボリック構造・工作物はシンボルカラーのみのカラースキーム



その他の施設はシンボルカラーを視認性の高いところに設置



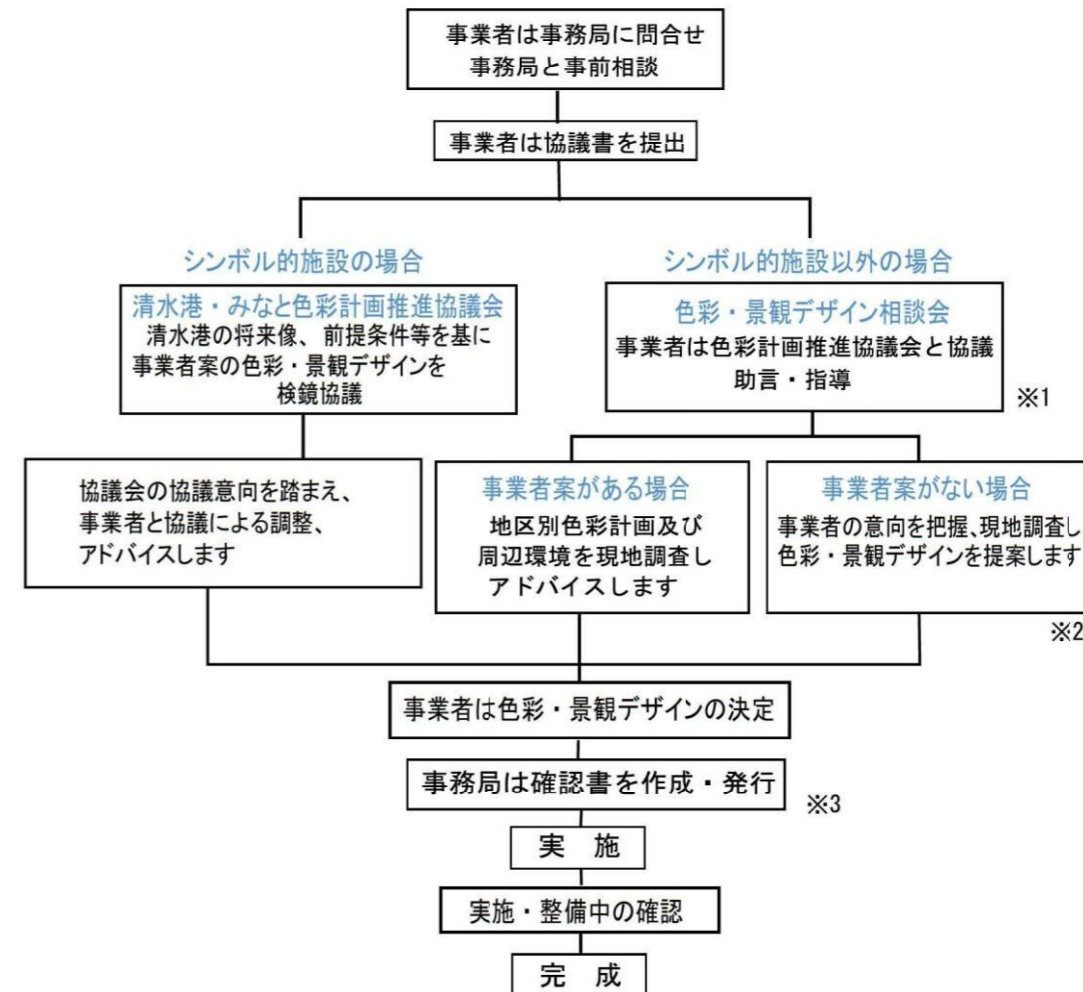
清水みなと周辺では多くのプロジェクトが進行しています。

より利便性・快適性を踏まえた空間的整備を進める上で、下記に示すフローに基づきご協力下さい。

※事務手続きについては9ページをご覧ください。

共に創る風景づくり事業届け出フロー

新・増・改築・塗り替え等が予定・実施される場合
協議会事務局へ事前相談・届け出をお願いします。



※1 色見本・施工材料のサンプル等の確認をします。

※2 CG（コンピューターグラフィック）シミュレーションにより施工物の配色デザインイメージを提供します。

※3 必要に応じて、施工状況を確認することがあります。

※ 定例色彩・景観デザイン相談会は月に1回開催されます。また、適宜別途相談会を設けます。

※ 施工実績を色彩計画推進協議会ホームページに公開し美しいみなとづくりへの貢献を周知します。

※ 事業者には清水港美しいみなとづくり感謝状、貢献ステッカーを配付します。

※ 毎年度事業報告書を作成しこれまでの蓄積を記録します。

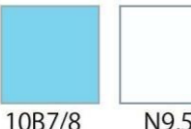
各地区のカラーパレット

計画対象区域 約700ha

※清水港（臨港地区+隣接する工業地域、準工業地域）700haの全ての建築物、工作物、ソーラーパネルを対象とします。

- 臨港地区
- 臨港地区から陸側に概ね1区画までの区域
- 臨港地区に隣接する工業地域・準工業地域

シンボルカラー



新興津なぎさ

真崎

貝島

三保

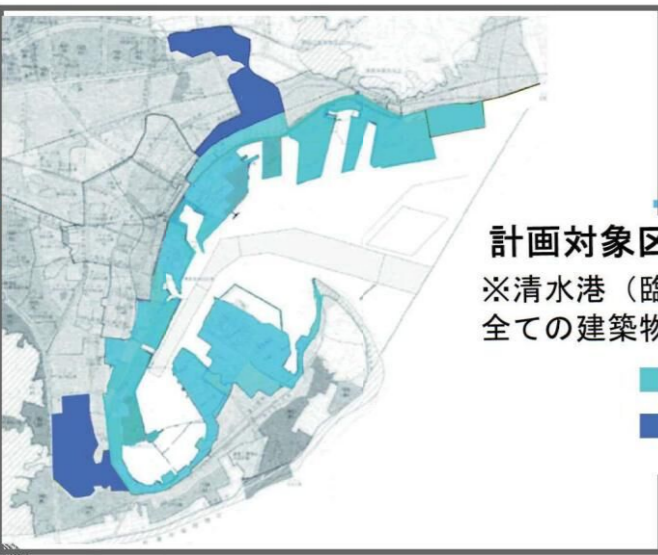
折戸

富士見

日の出

江尻

袖師第2埠頭・袖師



イメージ	賑わい・憩い・潤い・フレッシュ・活気・喜び
カラーセット	10YR7.5/14 2.5PB3/10
屋根	5PB4-6/6
ベース外壁	5Y5-9/N-5 10YR5-9/N-5
壁	10G7-9/N-3 7.5PB7-9/N-3

イメージ	スマートな・モダン・快適な
カラーセット	2.5PB3/10
屋根	5PB4/4-6
ベース外壁	10G7-9/N-3 7.5PB7-9/N-3

イメージ	アクティブな・躍動感のある
カラーセット	2.5PB3/10
屋根	5PB4-6/6
ベース外壁	10G7-9/N-3 7.5PB7-9/N-3

ご遠慮いただきたい色

<例> 5R4/14 5P4/4 5GY7/10 N2

鮮やかな色（彩度10以上）や暗い色（明度2以下）の使用は極力避けてください。使用予定のある場合には、事務局にご相談の上、できるだけ小さな部位のみご使用ください。

本色彩計画は、港の現況調査、市民や港湾関連企業の意識調査、港の将来構想を踏まえ、各分野の専門家や港湾関連関係者からなる「清水港・みなと色彩計画策定委員会」の審議を得て取りまとめたものです。「清水港・みなと色彩計画推進協議会」のPDCAによる継続的改善を行っています。

※静岡市景観条例において、届け出の対象としている大規模建築物等に該当する場合は、別途景観形成基準を遵守する必要があります。

※地区として新たに貝島地区が加わりました。また袖師地区の一部が「地域づくりエリア」として土地利用の方針が示されました。

両地区は、地区開発計画が示された段階で「清水港・みなと色彩計画推進協議会」において検討してまいります。

	真崎	三保	折戸
イメージ	賑わい・活気・楽しみ・潤い・憩い	シャープな・面白い・洗練された	ナチュラルな・明るい・楽しい 潤い・憩い
カラーセット	5PB6/8	2.5PB7/6	5PB5/10
屋根	5PB4-6/6	5PB4-6/6	10B4-6/6
ベース外壁	5Y7-9/N-3 10YR7-9/N-3	10B7-9/N-3 7.5PB7-9/N-3	10B7-9/N-3 5Y7-9/N-3 10G7-9/N-3 10YR7-9/N-3



屋根色はベースカラー

清水港の周辺には日本平、船越堤、薩埵峠等の眺望地点が存在することから、本計画では屋根色をベースカラーに位置づけています。既にマリビルの屋根が銅板であり日の出地区をエメラルドグリーンに設定し駿河湾の海色に融和するグラデーションによる配色計画により風景に厚みを加えています。



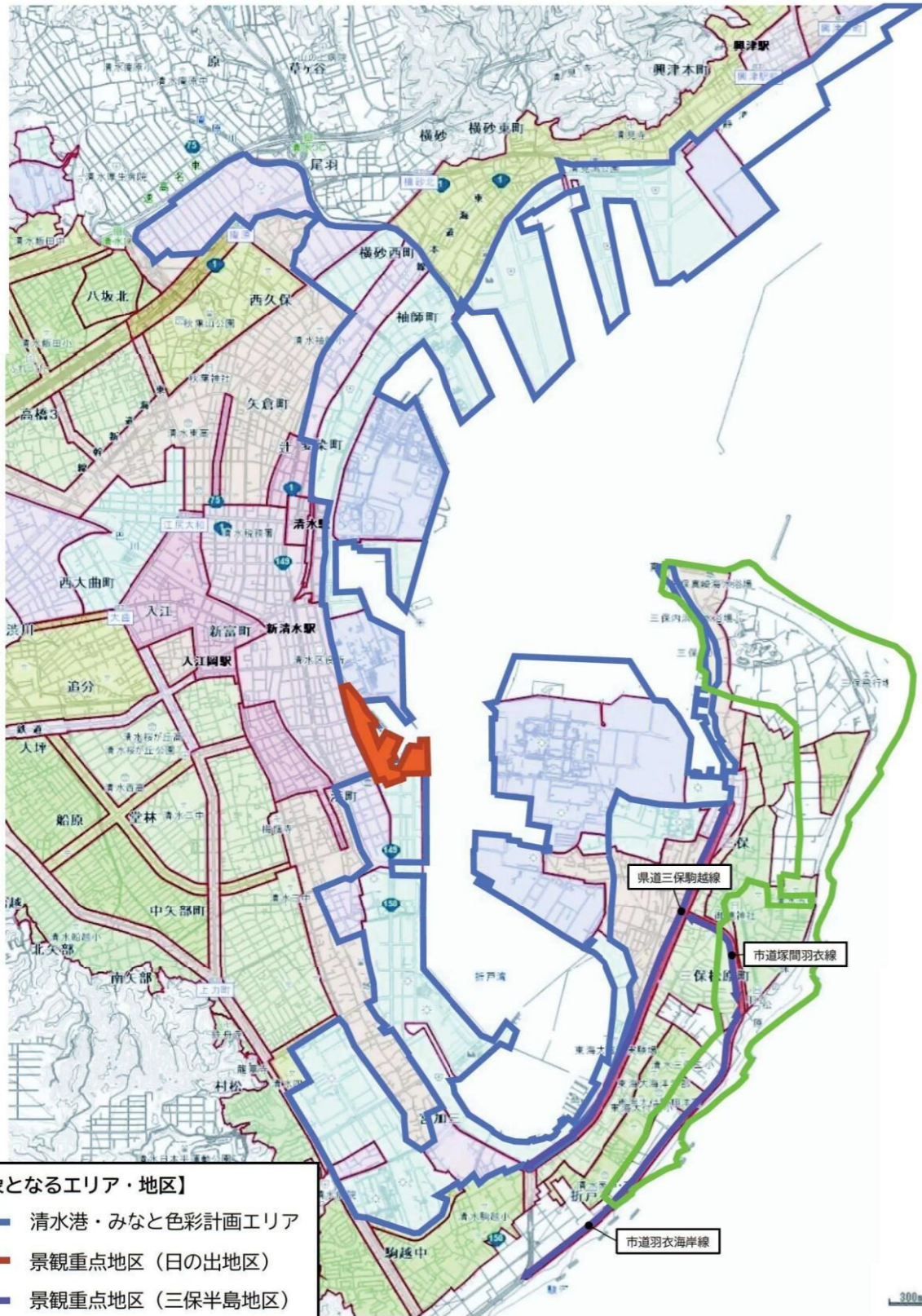
日本を代表する富士山と清水港の景観

ソーラパネルの色は濃紺色



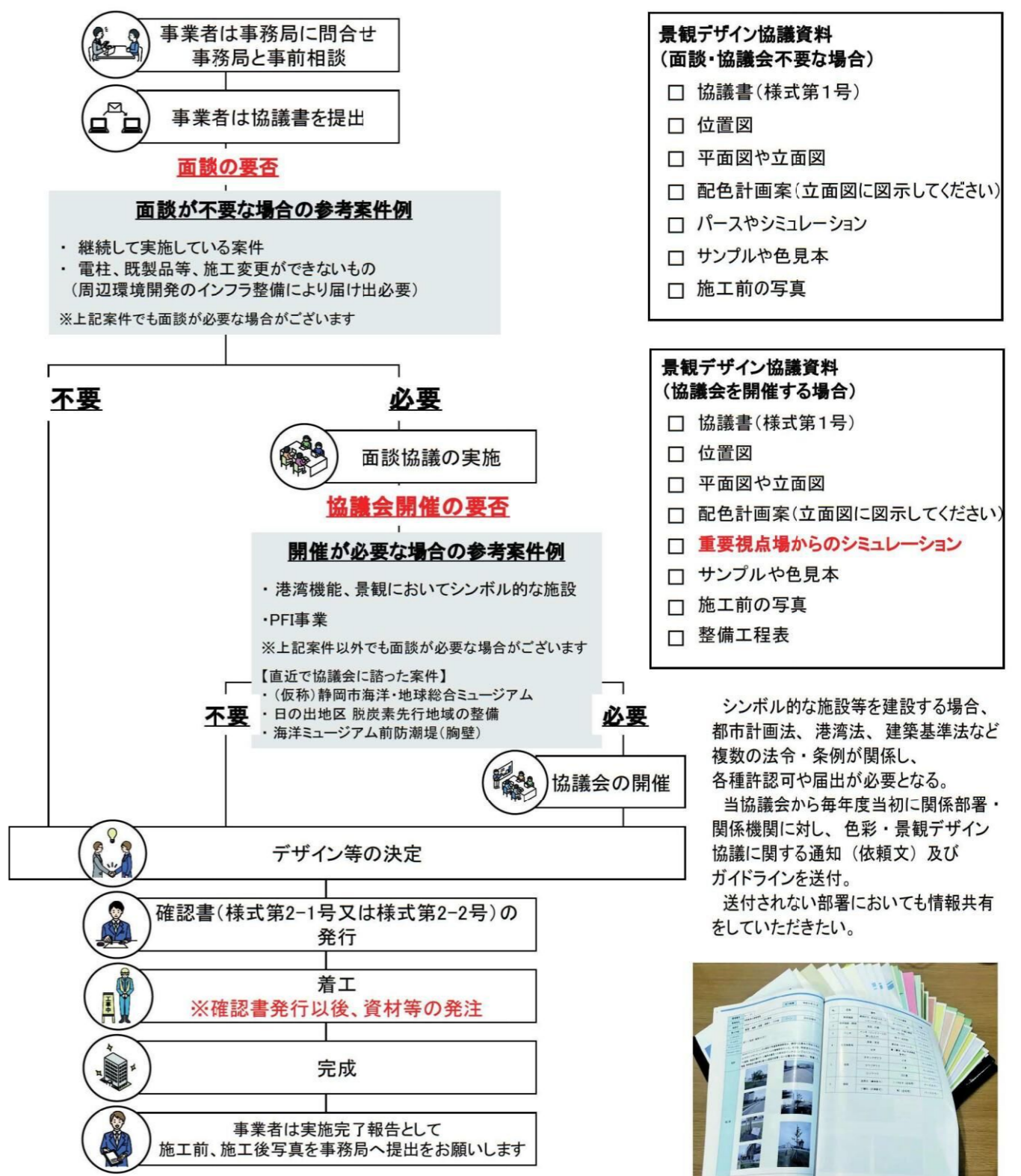
全国的にメガソーラーパネルの建設が行なわれ、地域景観との調和が課題になっています。メガソーラーパネルの主流は黒色パネルです。黒色は海景を壊します。清水港では、清水港・みなと色彩計画で築いてきた清水港の風景を守るため、地元企業の主体的な取り組みにより、濃紺色のパネル開発がされて清水港エリアのソーラーパネルは全て濃紺色で建設され、共創の風景を守ることができました。

色彩・景観デザイン協議の事務手続フロー



【対象となるエリア・地区】

- 清水港・みなと色彩計画エリア
- 景観重点地区（日の出地区）
- 景観重点地区（三保半島地区）
- 名勝三保松原規制地区



- 景観デザイン協議資料
(面談・協議会不要な場合)
- 協議書(様式第1号)
 - 位置図
 - 平面図や立面図
 - 配色計画案(立面図に図示してください)
 - パースやシミュレーション
 - サンプルや色見本
 - 施工前の写真

- 景観デザイン協議資料
(協議会を開催する場合)
- 協議書(様式第1号)
 - 位置図
 - 平面図や立面図
 - 配色計画案(立面図に図示してください)
 - 重要視点場からのシミュレーション**
 - サンプルや色見本
 - 施工前の写真
 - 整備工程表

シンボリックな施設等を建設する場合、都市計画法、港湾法、建築基準法など複数の法令・条例が関係し、各種許可や届出が必要となる。当協議会から毎年度当初に関係部署・関係機関に対し、色彩・景観デザイン協議に関する通知(依頼文)及びガイドラインを送付。送付されない部署においても情報共有をしていただきたい。



事例報告書

清水港・みなと色彩計画対象区域における景観関係手続き一覧

※掲載内容は令和8年3月末時点のものです。各手続等の詳細は担当課へご確認ください。

法令 計画	清水港・みなと色彩計画	その他景観に関する法令・計画			
		静岡市景観条例 静岡市景観計画	静岡市屋外広告物条例	文化財保護法 名勝三保松原保存管理計画	
区域	臨港地区、臨港地区から陸側に概ね1区画までの区域、臨港地区に隣接する工業地域・準工業地域 700ha	景観計画重点地区 ①日の出地区 ②三保半島地区	景観計画一般地区 (左記景観計画重点地区以外の区域)	条例で指定した区域 (※三保半島広告景観整備地区に該当する場合、上乘せ基準有)	名勝三保松原規制地区
対象となる行為	建築物 【対象物】 建築物 (建築基準法第2条第1項に定めるもの) 【対象規模・対象行為】 ●新築 ・全て ●増築・改築・移転 次のいずれかに該当するもの ・高さ5mを超えるもの(増築する場合は、増築後の高さ) ・対象行為に係る床面積が10㎡を超えるもの ●外観の変更 (修繕、模様替え、色彩の変更) ・外観の変更に係る部分の見付面積が10㎡を超えるもの 工作物 【対象物】 工作物 (1)建築物に該当しない門、塀、垣、柵 (2)擁壁 (3)高架水槽、冷却塔、サイロ (4)煙突、排気塔 (5)記念塔 (6)電波塔 (7)屋外タンク (8)高架道路、高架鉄道、橋梁、横断歩道橋 (9)建築物に該当しない車庫 (10)自動販売機 (11)土地に自立して設置する太陽光発電設備 【対象規模・対象行為】 ●新設・増築・改築・移転 次のいずれかに該当するもの ・(3)～(7)の高さ5mを超えるもの ・上記以外の高さ2mを超えるもの ・(8)で長さ15mを超えるもの ・上記以外で長さ10mを超えるもの ・(11)で敷地面積が10㎡を超えるもの ●外観の変更 (修繕、模様替、色彩の変更) ・外観の変更に係る部分の見付面積が10㎡を超えるもの	建築物 【対象物】 一定規模以上の建築物 (建築基準法第2条第1項に定めるもの) (①②どちらかに該当する場合) 【対象規模】 ①高さ ・商業系・工業系用途地域：高さ15mを超えるもの ・それ以外の区域：高さ10mを超えるもの ②面積 ・敷地内の地階を除く延べ面積の合計が1,000㎡を超えるもの 【対象行為】 ●新築 ●増築・改築・移転 ・床面積の合計が10㎡を超えるもの ●外観の変更 (修繕、模様替え、色彩の変更) ・外観の変更に係る部分の見付面積が50㎡を超えるもの	建築物 【対象物】 ●屋外広告物の設置 (1)屋上広告 (2)壁面突出広告 (3)壁面利用広告 (4)塀利用広告 など 【申請対象等】 ●第1種特別規制地域・第2種特別規制地域 ・自家広告⇒広告物の総面積5㎡を超えるもの ・案内広告⇒すべて ・一般広告⇒設置不可 ●第1種普通規制地域 ・自家広告⇒広告物の総面積10㎡を超えるもの ・案内広告⇒すべて ・一般広告⇒すべて ●第2種普通規制地域 ・自家広告⇒広告物の総面積20㎡を超えるもの ・案内広告⇒すべて ・一般広告⇒すべて	建築物 【対象物】 ●屋外広告物の設置 (1)野立広告 (2)屋上広告 (3)壁面突出広告 (4)壁面利用広告 (5)塀利用広告 (6)アーケード吊り下げ広告 (7)電柱利用広告 (8)消火栓標識柱利用広告 (9)アドバルーン (10)広告幕及び広告網 (11)のぼり など 【申請対象等】 ●第1種特別規制地域・第2種特別規制地域 ・自家広告⇒広告物の総面積5㎡を超えるもの ・案内広告⇒すべて ・一般広告⇒設置不可 ●第1種普通規制地域 ・自家広告⇒広告物の総面積10㎡を超えるもの ・案内広告⇒すべて ・一般広告⇒すべて ●第2種普通規制地域 ・自家広告⇒広告物の総面積20㎡を超えるもの ・案内広告⇒すべて ・一般広告⇒すべて	建築物・工作物の新設・改修・撤去 (原則、名勝の現在の状態が変わるすべての行為が対象)
		必要となる手続き等	①事前相談 ②協議書提出 ※着工は確認書の発行後 ③変更協議 ※計画の変更がある場合 ④実施完了報告	①事前協議(届出の60日前まで) ※延べ面積5,000㎡以上の場合等 ②届出(建築確認申請等の30日前まで、建築確認申請等を要しない場合は、行為の着手の30日前まで) ③変更の届出 (変更部分行為の着手の30日前まで) ④行為の完了届出 (完了後すみやかに)	①事前相談 ②設置許可申請 ※広告物の設置前までに許可を受けること ③手数料入金 ④変更・改造許可申請 ※許可された広告物を変更する場合 ⑤除却届 ※広告物撤去の場合 ⑥更新許可申請 ※引き続き広告物を表示する場合
担当課	清水港・みなと色彩計画推進協議会 (事務局：静岡市清水みなと振興課 みなと色彩係) 054-354-2432	静岡市景観まちづくり課 都市景観推進係 054-221-1049	静岡市景観まちづくり課 屋外広告物係 054-221-1123	静岡市文化財課 三保松原文化創造センター 054-340-2100	

※出典 景観用語辞典

1999 全建賞

主催：一般社団法人 全日本建設技術協会

審査のポイント

事業実施の効果／計画、設計及び施工の特徴／計画、施工及び監督の良否／工事の難易／コスト削減への努力・工夫／関係機関との協力による事業実施上の効果の観点において審査

評価された点

平成10年度に実施された、コンテナクレーン（袖師第一埠頭）、興津8号上層の塗り替え、日本軽金属（株）清水工場の煙突塗り替えなど多くの色彩計画に基づく事業の実施が、「関係機関との協力による事業実施上の効果」（景観への配慮や、地方都市の活性化）について大きな成果を挙げている。



1999 静岡県都市景観賞 優秀賞（静岡県建築士事務所協会賞）

主催：美しいしずおか景観推進協議会

審査のポイント

建築物や建造物等が周辺と調和して優れた景観を形成している地区で、過去10年以内に創出されたもの。又は魅力あるまちづくりに功績のある景観形成活動。（住む人々が誇りと愛着を持ち、訪れる人々が魅力を感じる良好な景観を形成している地域、取り組みを表彰する）

評価された点

歴史的建造物であるテルファーの補修保存やマリナー整備など、特徴ある景観形成が図られている。



2000 清水市都市景観賞受賞 最優秀賞：清水マリナーパークとエスパルスドリームプラザ

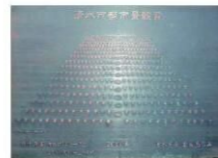
主催：清水市

審査のポイント

清水の豊かな自然・歴史・文化と調和し、新しい都市景観を創り出しているもの（建築物や門・塀・生け垣などの外構、工作物など）／清水の歴史的な町並みや、自然景観を保全しているもの／清水の都市景観づくりに功績があったもの（地域の町並み・まちづくり活動を行っている個人・団体など）

評価された点

清水マリナーパークとエスパルスドリームプラザは、昨年度完成されたばかりだが、既に港の新しい景観の一部として溶け込み、市民の憩いの空間として定着しつつあり、清水の都市景観づくりに貢献している。



2001 中部の未来創造大賞（国土マネージメント部門 大賞）

主催：中部の未来創造大賞推進協議会

審査のポイント

社会資本の整備だけでなく、維持・活用や環境保全、その地域の持つ歴史と伝統への配慮などを総合的に考え推進していく活動であること。

評価された点

殺伐とした港を、色彩の面から個性的に魅力にあふれ、活気と潤いのある港とするため、官学民が協力し、自然環境と調和し、地域の機能と特性にあった色彩計画を推進。地域特性を踏まえた配色基準を策定し、協議会・アドバイザー会議が組織され、建物の塗り替え時期に合わせ、色彩計画の提案・指導を行った。10年間におよぶ積極的な活動の結果、自然環境と人工建造物の色彩が調和し、日本三大美港である清水港は、名実に我が国を代表する美しい港に変貌しつつある。



2003 水辺のユニバーサルデザイン大賞 優秀賞

主催：特定非営利活動法人 ユニバーサル社会工学研究会

審査のポイント

「審査委員会」（委員長 近藤健雄日本大学理工学部海洋建築工学科教授）により、五感に心地よく、利用しやすい／環境にやさしい／ソフトが優れている／社会・経済的に優れている／その他（初めて気づかせた点など）の5つの評価基準で審査する。

評価された点

無機質で乱雑な感じのする港湾都市である清水港を、秩序あるものとするために、まちをあげてカラーコーディネートし、豊かで潤いのあるまちを形成する努力を行っている。この結果、まちのスカイラインと背景の山並みとの調和が図れ、併せてシーサイドラインの統一感が図られるなど、大きな成果をあげており、景観のユニバーサルデザインの成功事例である。



2006 手づくり郷土賞（地域活動部門）

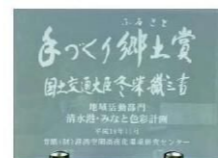
主催：国土交通省

審査のポイント

地域の魅力や個性を創出している優良な社会資本及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となったものを選定している。社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫／地域活動における創意・工夫、取組の独創性／地域づくりへの成果及び波及効果／今後の活動の継続性・発展性／他の参考となるような先進性・先導性／その他の特に優れた内容

評価された点

住民の創意工夫をこらした活動により、行政や企業との連携を通じて、社会資本を地域資源として有効活用している。特に、地域固有の歴史的・文化的な資産を活用した活動は、今後の地域振興を考える上で参考となるものであり、また、自然環境に配慮した活動は、身近な地域資源を見つめ直し、地域の魅力を高め、良好な資産を後世に残していくという点で大変意義がある取組である。考える上で参考となるものであり、また、自然環境に配慮した活動は、身近な地域資源を見つめ直し、地域の魅力を高め、良好な資産を後世に残していくという点で大変意義がある取組である。



2011 国土交通省中部地方整備局長表彰

主催：国土交通省中部地方整備局

審査のポイント

港湾等の振興発展、整備促進、関連技術の進歩と改善、港湾等の調査研究若しくは港湾等思想の普及徹底に貢献し、その功績が特に顕著な個人又は団体に該当していること。

評価された点

産学官の明確な役割分担による推進体制が確立されており、取組の継続性が確保されている。また、より多くの企業に参加を呼びかけるため、セミナーやアンケートを通じた普及啓発に努めている。これらの取組により良好な景観が形成され、魅力的な観光資源を創出しており、清水港の振興発展及び港湾等思想の普及に貢献している。



2011 地域づくり表彰（全国地域づくり推進協議会会長賞）

主催：国土交通省 全国地域づくり推進協議会 一般財団法人国土計画協会

審査のポイント

活動の広がり（地域づくりの取組が、地域ぐるみで、広範囲に行われているか。）／継続性（地域づくりが継続的に実施されているか。）／地域資源の活用（地域づくりに地域資源がどのように活かされているか。）／創意工夫（創意工夫を活かした、独自の地域づくりが行われているか。）／成果（地域づくりの成果が着実に上がり、地域の活性化につながっているか。）

評価された点

「世界に誇る美しいみなとまちづくり」活動が、女性市民主体に始動し、事業者の定期補修を活用して公的支援に頼らなかったこと。「港湾規制をも市民の力で変えた。まちの中に持続可能、好循環の仕組みを作った。（審査員講評）」



2014 土木学会「市民普請大賞」入賞

主催：公益社団法人土木学会

審査のポイント

市民主導で、地域を豊かにする公共のための取組であるか。「ものづくり」に係る取組だけでなく、地域がよくなるための計画づくり、合意形成のプロセス等の幅広い観点から評価する。【選考の視点】発想・着眼点の新規性／参加者の多様性・連携度／取組の継続性・発展性／他の地域への応用可能性等の観点から総合的に評価する。

評価された点

富士山及び駿河湾と調和する色彩・配色や港湾機能ごとの空間イメージを定めた配色構成等、清水港独自の景観づくりがなされている。港湾関連事業者、国・県・市の行政、市民がそれぞれの立場で役割を果たす共創の取組が清水港の魅力を高めている。



2015（社）日本港湾協会企画賞受賞

主催：公益社団法人 日本港湾協会

※清水港客船誘致委員会と清水港・みなと色彩計画推進協議会 連名での受賞

審査のポイント

港湾に関する映像、著作、イベント等において、その企画表現が特に優れたもので、港湾の啓蒙、整備促進への貢献等が顕著であった個人又は団体に賞を授与し顕彰する。

評価された点

「富国徳の清水港風景づくり」豊かな景観と活発な港湾活動を活かし、市民と企業が主体となって清水港ならではの魅力づくりに取り組んだものであり、旅客船の寄港の増加等により観光を振興し、その経済活動を拡大するとともに、港で働く人や地域に住む人の愛港意識を高揚し、清水港の活力増進、港の賑わいづくりに大きく寄与した。



2016 手づくり郷土賞（大賞部門）

主催：国土交通省

審査のポイント

大賞部門は、「手づくり郷土賞」を受賞した後、なお一層の活動の充実が行われるなど、継続的に魅力ある地域の実現に寄与しているものが選定される。社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫／地域活動における創意・工夫、取組の独創性／地域づくりへの成果及び波及効果／今後の活動の継続性・発展性／他の参考となるような先進性・先導性に加え、大賞部門においては、社会資本の地域への定着状況／活動の継続状況／活動の発展状況が重視される。

評価された点

色彩計画は、地域全体の合意が必要であり、地域をまとめて色彩計画を作るのは大変なことだが、「清水港・みなと色彩計画」では、多くの関係者の協議によって優れた景観を達成している。さらに、市民によって魅力ある社会資本を生み出し、発展させている活動は、港の景観形成という点で模範的な事例である。また、土地利用という色分けではなく、市民が親たときに富士山の眺めが一層綺麗になる様に色を選択する観点も入っている独特な色彩計画である。



2021 都市景観大賞（「景観まちづくり活動・教育部門」大賞（国土交通大臣賞））

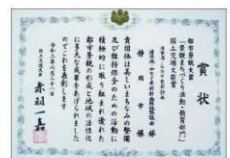
主催：「都市景観の日」実行委員会

審査のポイント

継続的に行われていること／フィールドとする地域とのかかわりや連携がとれていること／実施方法や内容の工夫など独自性があること／活動や教育を行う対象との双方向性や対話性があること／活動成果の地域への顕著な効果の発現やその発現が期待できること

評価された点

清水港の取り組みは色彩計画という言葉では正しく表現できない。30年以上にわたって取り組まれてきた港の風景の再デザインであり、その成果はこの風景を担うべく醸成された地域社会そのものである。港に連なる建屋の屋根の色彩はある範囲に収まりつつ微妙に色合いが異なり、単なる統一ルールでできた姿ではないことが伝わる。施設は時に抑制的に時に戦略的にデザインされ、丁寧な検討と協議を重ねられたことがわかる。港湾関連事業者は世界の港を見ているので意識が高いのだという。各社が工夫を凝らし、専門家のアドバイスを得ながら風景をひとつひとつ洗練させてきた。その動きは臨港地区の外側にも広がりをみせている。日本平から港を眺めると、海と山のおおと港のおおが引き立てあい、その向こうに富士山がそびえる風景が楽しめる。この風景を眺めて育った若者は心からふるさとを誇りに思えるだろう。港湾を管理する県、まち全体に責任を持つ市、物流・工業・商業などを営む事業者、将来を担う若者たちを含む市民、全体を見渡す専門家。港にかかわる全ての主体がそれぞれに磨き上げた清水港は現代日本を代表する美しいみなとまちである。（審査員講評）



2024 日本港湾協会技術賞

主催：公益社団法人 日本港湾協会

審査のポイント

港湾の整備及び海岸保全に関する優れた計画、設計、施工に関して顕著な功績をおさめた個人又は団体に賞を授与し顕彰する。

評価された点

官民連携による防潮機能を有する緑地整備により、陸と海の連続性を確保し、防潮堤施設自体が新たな清水港の景観創出に大きく寄与したものである。



共創の風景づくりに参画した事業者



- | | | | | | |
|---|--|--|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> (株)アート総合設計 (株)アイ・テック (株)アイビック (株)アイワ不動産 アオキトランス(株) 青山商事(株) (株)あきんどシロ (株)浅沼組名古屋支店 朝日エィック(株) (株)朝日建築 旭興産(株) 朝日設計(株) (株)朝日塗装 アドン(株) (有)アドイン設計 (株)天野回漕店 天野建築事務所 (株)アマノコーポレーション アマノマネジメントサービス(株) (株)飯田建設工業 池ヶ谷一級建築士事務所 (株)石橋徳川建築設計事務所 出光興産(株) 伊藤食品(株) (株)伊藤鐵工所 (株)イヌイ (株)イワタ ウチノ看板(株) エイワイファーマ(株) 江尻経済会診療所 エスオーエンジニアリング(株) エスバック(株) (株)エスバルス (株)エスワイプロモーション (株)エダキン NEC ファシリテーズ(株) (株)JITTT ドコモ NTT 西日本(株) (株)えねい建設 ENEOS(株) (株)EYVIMA (株)エンチャー (有)オートスポーツ原始人 (株)オートテックサービス 沖電気工業(株) (株)尾下設計 (株)JODAMAKI 小野建(株) 柏興業(株) (株)カシワバラ・コーポレーション (株)和建築設計工房 (株)勝又設計建設 (株)カナサシ重工 (株)神谷書店 カメイ(株) 汗管興業(株) (独)環境再生保全機構 (株)関西商事 蒲原アーキテクトオフィス キューメートル(株) (株)杏林堂薬局 (株)久米設計 (株)グリーンクロス | <ul style="list-style-type: none"> 紅産業(株) KDDI(株) (株)建築 合同酒類(株) 公南建設(株) 港湾会館清水日の出センター (株)gosea's 国土交通省航空局 航空灯火・電気技術室 国土交通省静岡官舎事務所 国土交通省静岡国道事務所 国土交通省清水港湾事務所 国土交通省中部地方整備局 (株)ココスジャパン コジマ×ビックカメラ静岡店 (株)コロワッド MD 五洋建設(株) (株)サニエオン 坂下通信(株) さつき福祉社 (株)サニメイズ さわやか(株) 三栄工業 (株)三輝設計事務所 三協立山(株) (有)サン美装 (株)サンフジ企画 サンサービス(株) (株)三豊工業 三明機工(株) (株)サンヨー・パブリシティ (株)J.C.L.L. 設計事務所 (株)シーキュー・アメニック (株)シーテック JR 清水駅 JA 静岡経済連 JA 全農くみあい飼料(株) JXTG エネルギー(株) JFE エンジニアリング(株) JFE ソーラーパワー(株) (株)J-オイルミルズ (株)J-ケムカル JCHO 清水さくら病院 (株)J-NIKKA パートナース (株)静岡あさひテレビ 静岡NDS(株) 静岡ガス(株) (株)静岡銀行 静岡県営繕工務課 静岡県観光振興課 (財)静岡県下水道公社 (一社)静岡県建設業協会 (一社)静岡県建設コンサルタンツ協会 静岡県建設工事課 (公社)静岡県建築士会 静岡支部 (公社)静岡県建築士会 (一社)静岡県建築士事務所協会 静岡県港湾局港湾振興課 静岡県産業イノベーション推進課 静岡県静岡土木事務所 静岡県清水港管理局 管理課 静岡県清水港管理局 企画整備課 静岡県清水港管理局 総務課 | <ul style="list-style-type: none"> 静岡県 設備課 (一社)静岡県設備設計協会 (財)静岡県総合管理公社 (公社)静岡県宅地建物取引業協会 (一社)静岡県設備協会 (一社)静岡県地質調査業協会 (一社)静岡県土木施工管理技士会 静岡県 文化政策課 静岡県公営企業管理者 静岡県社会福祉協議会 静岡県 環境創造課 静岡県 観光・MICE 推進課 静岡市 危機管理総室 静岡市 下水道施設課 静岡市 建築安全推進課 静岡市 建築指導課 静岡市 交通政策課 静岡市 産業政策課 静岡市 清水区地域総務課 静岡市 清水道路整備課 静岡市 清水まちづくり推進課 静岡市 清水みなと振興課 静岡市 商業労政課 静岡市 水道事務所 静岡市 スポーツ振興課 静岡市 生活安心安全課 静岡市 道路保全課 静岡市 都市計画課 静岡市 BX 推進課 静岡市 緑地政策課 (一財)静岡新食文化共創機構 静岡鉄道(株) 静岡日産自動車(株) (株)静岡日立静岡ビルサービス(株) しずおか焼津信用金庫 (株)静岡アドパートナーズ しずてつジャストライン(株) (株)静岡リテイリング 清水魚(株) 清水魚市場 河岸の市 清水運送(株) 清水駅東口駐車場及び自転車等駐車場管理運営企業体 清水エル・エヌ・ジー(株) 国立清水海上技術短期大学校 清水海上保安庁静岡航路標識事務所 清水海上保安部 清水川崎運輸(株) (株)清水銀行 清水警察署 清水建設業協会 清水建設設計事務所 清水港上屋利用組合 清水港客船誘致委員会 清水港飼料(株) 清水港振興(株) 清水港木材産業協同組合 (一財)清水港湾福利厚生協会 清水港湾労働者福祉センター 清水国際流通センター(株) 清水コンテナターミナル(株) | <ul style="list-style-type: none"> (公社)清水清港会 清水倉庫(株) 清水埠頭(株) 清水ボートサービス(株) 清水三保の家 清水郵便局 清水ユナイテッドエージェンシー(株) 清水リサイクルネット(株) 昭和冷凍(株) (一財)食品環境検査協会 清水事業所 信建工業(株) 新興港運(株) (有)新晃社塗装店 新生産業(株) (株)数理計画 杉村建築事務所 杉山智之建築事務所 (株)スグ工業 (株)SUZUKAKU (株)スズキビジネス住宅事業部 鈴与(株) 鈴与液体物流サービス(株) 鈴与カーゴネット(株) 鈴与建設(株) 鈴与興産(株) 鈴与地所(株) 鈴与自動車運送(株) 鈴与商事(株) (株)鈴与総合研究所 鈴与ホームバル(株) 鈴与ホールディングス(株) 鈴与リニューアル(株) 住友大阪セメント(株) 住友重機械エンバイロメント(株) 駿河工業(株) 静甲(株) 社会福祉法人 誠心会 静岡信用金庫 清和海運(株) (株)セブン-イレブン・ジャパン セントラルガス(株) (株)ソーケン塗工 ソフトバンク(株) 第一倉庫(株) (株)ダイエイプランニング 太平洋セメント(株) 大和ハウス工業(株) 大和リース(株) たか井建設(株) (株)高木滋生建築設計事務所 高橋建設(株) 高山興業(株) 田中和実建築デザイン事務所 田村工業(株) 中部資材(株) 中部電力(株)工務技術センター 中部電力(株)静岡支店 中部電力(株)静岡水カ力センター 中部電力(株)静岡電力センター 中部電力パワーグリッド(株) 常三保造船(株) (有)ティーアンドティー建 | <ul style="list-style-type: none"> 築設計事務所 東亜レジン(株) 東海アセチレン(株) 学校法人 東海大学 (株)東海電気工業所 東海埠頭(株) (有)東海三重塗装工業 東海旅客鉄道(株) 清水駅 国立学校法人 東京海洋大学 東邦ガスエンジニアリング(株) 東谷運輸(株) 東洋建設(株) (株)東洋信号通信社 東洋製罐(株) 東洋冷蔵(株) (株)トーエネコ 飛鳥運送(株) (株)バココーポレーション トライ産業(株) トラスデザイン (株)ドリームプラザ (株)内藤塗装 (株)内藤ハウス なか設計 中日本高速道路(株) 中山三星建材(株) 名古屋植物防疫所清水支所 名古屋税関清水税関支署 ナナエ電気設計 西宮恵比寿神社総代会 日栄建設(株) (株)ニチレイ・ロジスティクス東海 日軽産業(株) 日建リース工業(株) (株)日交東海本社 日新興業(株) 日成ビルド工業(株) 日東富士製粉(株) 日本軽金属(株) (公社)日本建築家協会 東海 支部静岡地域会 日本コムシス(株) 日本水産(株) (一社)日本ツーバイフォー建築協会 (一社)日本補償コンサル タント協会中部支部 日本無線(株) (株)ノダ清水事業所 (株)乃村工藝社 柏栄トランス(株) はごろもフーズ(株) (株)橋本組 ハナジマ設計 針谷建築事務所 (株)パンノウ水産 (有)B.SIDE 建築設計室 (株)光塗装 (株)ピコインプレス 日立ジョンコンントロールズ(株) (株)平井組 (株)ファミリーマート (株)福島製材所 | <ul style="list-style-type: none"> 富士化工(株) 富士山清水港クルーズ(株) (一社)ふじさん駿河湾フェリー 富士山羽衣マリーナ(株) (株)富士装建 富士通ネットワークソリューションズ(株) フジ日本製糖(株) フジ物産(株) フジホールディングス(株) (株)富士ロジ・オペレーションシステム (株)富士ロジテック (株)富士ロジテックホールディングス (株)フタバコーケン ポップサーカス静岡公演事務局 (株)不動テトラ (株)プレイントラスト (株)古川組 (株)ロードバンク 牧野一級建築士事務所 (株)マキヤ (株)松城 (有)松永和廣設計事務所 (一財)水戸川オープンイノベーション機構 丸徳商事(有) (株)マルハン 水上設計(株) 三井化学エムシー(株) 三井・ケマーズフロプロダクツ(株) 三井物産プラントシステム(株) 三菱マテリアルテクノ(株) 三菱地所プロパティマネジメント(株) 三星海運(株) 港トラック運送(株) 三保マリーナ (株)ミライト (株)もちひこ (株)山崎運送 (株)山崎製作所 ヤマダ電機(株) ヤマダユニア(株) 山中一級建築士事務所 (株)ユタカケミカル (株)ゆたか建築設計事務所 (株)ゆで太郎システム ユニコンエージェンシー(株) ユニリーバ・ジャパン(株) (株)良建築設計事務所 吉永一級建築士事務所 米久(株) 立理グリーン 立宝(株) レイズネクスト(株) (株)ローソン 浪漫館管理組合 (株)ピコインプレス 日立ジョンコンントロールズ(株) (株)ワークマン 和食屋しずおか実行委員会 和信化学工業(株) 渡辺製氷冷蔵(株) |
|---|--|--|---|--|---|

(敬称略)
(令和8年2月末時点)



問合せ先
事務局: 静岡市経済局海洋政策部
清水みなと振興課

〒424-0943
静岡市清水区港町2丁目10番1号浪漫館14階

TEL: 054-354-2432

FAX: 054-353-1022

minato-shinko@city.shizuoka.lg.jp

http://www.shimizukou-shikisai.net



ホームページ

清水港・みなと色彩計画推進協議会は美しい清水景観みなとまちづくりのプラットフォームを担っています。

2026年4月1日発行